



Washington Japanese Language School

(祝) 60 周年 ワシントン日本語学校

2018 年 5 月 19 日発行 第 7 号

ワシントン日本語学校

校長 佐藤 良明

# はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

## 授業参観

○先日の授業参観・学級懇談会には多くの保護者の皆様にご来校していただき、誠にありがとうございました。入学・進級して新しい先生・友達との出会いから 1 ヶ月が過ぎました。お子様の様子はいかがだったでしょうか。小学部の子供達は、普段と違い保護者の方が見ている授業に、緊張しながらうれしそうにしていました。低学年の子供の中には、手を振って「私はここにいるよ!」とアピールしている子もいてほほえましく思いました。先生の発問に対し、心の内でベストの答えを一生懸命考えるうちに、手を挙げる機会を失って発表できない子もいましたが、順番が回ってくると元気に発言していました。

○中学部や高等部ともなれば、雰囲気は変わります。教師の発問に、挙手して答える生徒は少なくなりますが、落ち着いて授業を受けている姿に、発達特性がよく表れています。(保護者アンケートの感想から)

教師は、子どもの反応を見極めながら、良い所を見つけ自信をつけさせる授業展開を考え日々努力しています。さらに、授業参観・懇談会を機に、指導法の改善等を、学校全体で取り組んで行きたいと思えます。

○授業参観後、保護者の皆様からいただいた「授業参観アンケート」を読ませていただきました。ほとんどの方が、授業の良い所を見つけ書かれていることに驚きました。また、温かい言葉の中に改善点もいくつかご指摘いただきました。明日からの指導に、自信を持って意欲的に取り組める感想をたくさんいただいたと思います。ありがとうございました。

右は「授業参観アンケートの感想の一部です。」

(※特別授業のため小学部 1・2 年しか参観できず申し訳ありません。)

国語の唱歌「かぎとかけ」の学習の様子を見ました。色々な楽しい読み方ができることを教わり、特に歌舞伎の独特な言い回しは楽しかったです。(小 1 国語)



ダンスを取り入れて楽しく音読ができたと思いました。さるのぬいぐるみ、おめん、かぎのたばを使うのは、とても良いアイデアだと思いました。(小 1 国語)

子ども達全員が授業に参加できるような工夫をされていました。子ども達が自発的に楽しそうに手を挙げて発言している姿を見てとても嬉しかったです。(小 2 国語)



活発に発言する子ども達の中で、精力的に指導してくださり感謝です。ちょっとした小話を交えて、子ども達をあきさせないように工夫していました。(小 2 国語)



○授業参観後の学級懇談会の時間を利用して、小学部から高等部は、体育館で特別授業を実施しました。

それぞれの学年の発達・特性に合わせて講師をお迎えし、児童・生徒の興味や関心を高める授業を行います。

○幼稚部は、特別授業に代えて、母の日になみ、保護者も参観しての、ソプラノ歌手で声楽家の嶋田聖子先生による、「母の日コンサート」を開催しました。

嶋田先生に素敵な歌声をご披露いただきながら、子ども達は、「シャボン玉」を飛ばしたり、「通りゃんせ」のトンネルくぐったりするなど、わくわくする時間を過ごしました。



○ANA全日本空輸株式会社様の全面的なご支援により、小学部5・6年、中学部高等部の児童・生徒には、桂文枝（三枝）師匠の15番目弟子で、落語を世界的エンターテインメントとすべく活動する「RAKUGO」の先駆者、トロント生まれのカナダ人、グレッグ・ロービックさんこと桂三輝（かつらサンシャイン）さんをお招きし「落語講演会」を行いました。

日本語と英語の言葉の違いに、敬語を取り上げたり、古典ネタの『寿限無（じゅげむ）』や『味噌豆（みそまめ）』のさわりをお話いただいたり、日本語や日本文化の特徴を英語や西洋文化と比べながら、おもしろおかしく話してくれました。



○小学部1・2年、3・4年生は、「創作ダンスの楽しさにふれる」で、日本では舞台、TVCM、振付師、演出家として活躍されたベイデン恭子先生にご指導いただきました。なんと、ベイデンさんは、桂文枝師匠ともお仕事をされたそうです。また、本校の元保護者であり、運営委員もお務めなされたと伺いました。子ども達と接することが出来たことを大変喜んでいました。

「めざせポケモンマスター」の曲に合わせて、楽しく体を動かしたり、創作ダンスに挑戦したり、普段体を使って学習する機会が少ない日本語学校の授業ですが、子ども達は、目をキラキラ輝かせて活動していました。



○子ども達の引率、監督をしていただきました保護者お手伝いの皆様、ありがとうございました。